

# TOKYO MAIL NEWS



輸送サービス労組 東京地本

JTSU-E TOKYO

2022.1.10  
No.160



## 年末年始輸送



## 大変お疲れさまでした！

2021年度の年末年始輸送は、大雪や強風の影響で連休などがありましたが大変お疲れさまでした。大きな輸送障害もなく終了しました。大変お疲れさまでした。

新幹線・特急の利用がコロナ禍前の74%、近距離利用も80%まで戻ってきました。一方で新型コロナウイルス・オミクロン株が拡大し、第6波の到来とも言われています。引き続き感染防止に努めていきましょう。

今後、「労働者代表選挙」や「賃金をはじめとする総合労働条件改善の取り組み」が始まります。そのような中、職場では「会社の意を汲ませ、特定の社員に対して労働者代表選挙への立候補を促す行為」、またメディアでは経団連副会長を務める富田会長の「職場の努力を踏みにじる非常に残念な発言」があり、職場内では会社に対する不信感が渦巻いています。

ダイヤ改正の提案もされ、着々と準備が進んでいます。会社提案のままでは、到底働きやすいものとは言えません。職場内で議論を行い、働きやすい職場環境を目指していきましょう。

引き続きエッセンシャルワーカーとしての自覚と誇りを持ち、お客さまに安全で安心してご利用いただける鉄道輸送サービスを提供していきましょう。

**東京地本は、課題克服のために組合員と共にたたかっています！**